

過ぎ、お正月を迎えましたが、新しい年を迎えた今も、被災地では、復旧・復興へのためみない努力が続いており、また、漁船漁業の安全対策の強化が、官民をあげて進められておりますが、まだまだの想いがいたします。

日ごろから、漁船海難遺児育英事業にご支援いただいていることに心から感謝申し上げます。今年も昨年に変わることなく育英受給者への格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

現在、給与奨学生・貸与奨学生含めて249人です。この育英事業により、奨学生は勉学や、スポーツに、真つ向から

漁船海難遺児を励ます 全国・地方協議会、育英 会事務担当者合同会議

10月6日、グランドアーク半蔵門「富士の間」(東京都千代田区)において、漁船海難遺児を励ます全国協議会ならびに本会主催による『漁船海難遺児を励ます全国・地方協議会、育英会事務担当者合同会議』を開催しました。

今回の第9期募金運動の趣旨は海難事故に加え、東日本大震災で親を失った多くの遺児を励まし、支えるために取り組んでいることを確認し、残り半年を掲げた目標に向かい活動を展開していくことを改めてお願いした。

本会専務は挨拶の中で、2014年度以降、漁船の海難事故が増加し、奨学生も増加したことを報告。今後

子供たちが安心して修学出来るように寄附額の現状を訴えつつ、募金活動を展開していくと述べ、引き続き育英



取り組み、また家庭での手伝いにも精を出し、励むことができております。

常に、奨学生の大きな意欲を高揚させながら、一人一人の人格の形成のため社会に溶け込んでいく勇気を膨らませてくれております。

奨学生の気力が大きく拡大し、世の中を走っていく姿を見、聞きすると、大変心が大きくなります。

遭難・海難事故により、お父さんを失ったことは、本当にやりきれない思いがあり、あるときには、寂しさをもちながら、日々自己と戦い、必死に克服に挑戦している奨学生、そうして、今、新たに、母親の強さと、深い愛情をもとに、

事業に対する協力支援体制の強化継続をお願いした。

〈協議ならびに報告事項〉

1. 第9期募金運動(最終年度)の上半期実績と今後の取組みについて
2. 第9期募金運動終了後のJFグループの活動基本方針(案)について
3. 育英事業報告について
4. 奨学生貸与金返還状況と対応について
5. その他

2015年度 第3回奨学生選考委員会

10月27日、『2015年度第3回奨学生選考委員会』を書面決議により開催しました。「奨学生出願者(10月15日締切)の選考」について審議をおこない、この結果、学資給与出願者3人に対し、幼児1人、小学生2人計3人が奨学生として新たに採用されました。

2015年12月末現在の奨学生数は、別表「都道府県別奨学生数」のとおりです。

なお、次回第4回願書締め切りは1月15日(金)です。今年度最後の選考になりますので、未申請のお子さんがお近くにいらっしゃいましたら、周知をお願いします。

たくさんの方々の支えとともに、人生を切り開いていこうとする姿には、心が熱くなる想いがいたします。

今、奨学生は、家庭を守つていた父親の偉大さを、心に痛切に感じとり、日々努力を重ねており、頼もしいかぎりです。

育英奨学生は、一歩ずつしっかりと、足を地に着け、世の中を一緒にしつかりと見つめ、必死にこれから世を突き進んでいけると確信いたします。

最後に奨学生の皆さんのご健康とご家族が夢と希望を持ちえた実りの多い申年であることを祈念いたしましてご挨拶いたします。

全国漁港漁場大会

10月22日、公益社団法人全国漁港漁場協会が主催する「第66回国漁港漁場大会」が、東京都港区の「メルパルクホール」にて盛大に開催されました。

当日は、全国各地から関係者ら約1300人が集結、付議議案「漁港・漁場・漁村・海岸整備の促進に関する件」は満場一致で採択されました。

本会においては、今年も会場受付付近等で募金活動を行い、来場された皆さまより温かいご支援を賜ることができました。大会主催者はじめ、一緒に募金を呼び掛けくださった漁船海難遺児を励ます全国協議会の皆さん、また、ご協力いただいた多くのかたがたに心より感謝申し上げます。



全国豊かな海づくり大会 ~富山大会~



10月24・25日の2日間、「海と森」つながる未来 命の輪」をテーマに、『第35回全国豊かな海づくり大会(富山大会)』の式典行事と海上歓迎・放流行事が富山・射水市で行われました。

農林水産祭

11月13・14日の2日間、東京のサンシャインシティ内で第54回農林水産祭「実りのフェスティバル」が(農水省・日本農林漁業振興会主催)開催されました。

このイベントは、日本の農林漁業・食品産業・農山漁村がもつ魅力を国内外に広く伝えることを目的に2012年より開催されている「食と農林漁業の祭典」の一環として開かれております。

会場では都道府県や農林水産団体系等が出展し県産農水産物及び加工品の展示、即売や試食等が行われ、多くの来

場者で賑わっており、本会も全協協と青年部のブースの一角でチラシ等を配布し広報活動を行いました。



(写真提供: 水産経済新聞社)

15年ぶりに来県した天皇・皇后両陛下ご臨席のもと、25日の午前中に高周波文化ホールで開かれた式典行事には1,117人が参加し、「約500種もの魚が暮らす富山湾のほとり豊饒(ほうじょう)の海を将来に引き継ぐ決意」を新たにし、その後、地元の方々による舞踊や合唱、功績団体や作文コンクール等優秀作品受賞者の表彰式などが行われました。

同じく25日の午後、海王丸パークで行われた海上歓迎・放流行事では865人が参加し、放流行事では天皇・皇后両陛下自ら放流にあたられ、稚魚が海へ泳ぎ出す姿を笑顔で見届けられました。

本会においては、日本ボイスアウト富山県連盟ならびに一般社団法人ガールスカウト富山県連盟の皆さんにお手伝いいただき、式典および関連行事(とやま豊かな海づくりフェスタin海王丸パーク)会場の2カ所で募金活動を行いました。

関連行事会場は海沿いのため強風ではありましたが、一般来場者に対し風船等を配布し広報活動及び募金活動を2日間に行い、両日とも子供たちが大きな声で熱心に募金等をアピールしてくれたおかげで、たくさんの方々が足を止め温かい

式典



ご支援・励ましをいただくことができました。

最後に大会主催者はじめ、ボーイ・ガールスカウトの皆さん、またご支援いただきました多くの皆さまに心より感謝申し上げます。

なお、次回の第36回大会は、9月10・11日に山形県で行われる予定です。詳しい情報は、大会ホームページ (<http://yutakanaumi-yamagata36.jp/>) をご覧ください。

全国豊かな海づくり大会について 開催趣旨

魚食国である日本人の食卓に、安全で美味しい水産食料を届けるために、水産資源の保護・管理と海や湖沼・河川の環境保全の大切さを広く国民に訴えるとともに、つくり育てる漁業の推進を通じて、明日のわが国漁業の振興と発展を図る。

大会概要

1981年(昭和56)に第1回が大分県で開催されて以来、毎年各地で開催されている。

本会は、第3回和歌山県開催地より募金活動を実施させていた

イベント



歌手・鳥羽一郎さんロングインタビュー

「漁船海難遺児と母の文集」
【第9集 (2015年12月発行)】
作成にあたり、歌手・鳥羽一郎さん
にインタビュに伺わせていた
だきました。「2015年9月末…
クラウンミュージックにて」

ここで文集に掲載しました内容
の一部を紹介させていただきます。

育英会 (以下) … 前回のインタ
ビュから5年が経ち、お陰さま
で育英会もこの10月29日に45周年
を迎えます。この間、いろいろな
ことがありましたが、何といた
て一番の出来事は2011年3月
11日に起きた東日本大震災です。

巨大津波に多くの方が犠牲とな
り、本会でも今日まで、述べ82名
の震災遺児を奨学生として採用し
て参りました。鳥羽さんは震災直
後から現地に赴き、精力的な支援
活動を続けられる中、岩手県下閉
伊郡山田町を毎年取材されていら
っしゃいます。同じ町を4年間
見つめてこられてきた思いを、ま
ず率直にお聞かせ願えますか。

鳥羽氏 (以下) … 山田町に限っ
てはずっと経過を見てきたけど、
少しずつではあるが、順調に復興
してきているほうなんじゃないか

… 率直にお聞かせ願えますか。

鳥羽氏 (以下) … 山田町に限っ
てはずっと経過を見てきたけど、
少しずつではあるが、順調に復興
してきているほうなんじゃないか

鳥羽氏 (以下) … 山田町に限っ
てはずっと経過を見てきたけど、
少しずつではあるが、順調に復興
してきているほうなんじゃないか

鳥羽氏 (以下) … 山田町に限っ
てはずっと経過を見てきたけど、
少しずつではあるが、順調に復興
してきているほうなんじゃないか

鳥羽氏 (以下) … 山田町に限っ
てはずっと経過を見てきたけど、
少しずつではあるが、順調に復興
してきているほうなんじゃないか

鳥羽氏 (以下) … 山田町に限っ
てはずっと経過を見てきたけど、
少しずつではあるが、順調に復興
してきているほうなんじゃないか

鳥羽氏 (以下) … 山田町に限っ
てはずっと経過を見てきたけど、
少しずつではあるが、順調に復興
してきているほうなんじゃないか

鳥羽氏 (以下) … 山田町に限っ
てはずっと経過を見てきたけど、
少しずつではあるが、順調に復興
してきているほうなんじゃないか



な。皆、復興だ、復興だと簡単に
言うけど、いろんな問題を抱えて
いるからね。宅地開発をするにし
ても、まず地権者一人一人に承諾
を得るところから解決していかな
くてはならないし、ましてや住民
個々の意見があるから、それを一
つにまとめて進めるとなると本当
に大変な作業だよ。

… 本会の奨学生とそのご家族の
中にも、いまだ仮設住宅にお住ま
いの方が何人かいらつしやいま
す。

… どこまでが復興なのかという
線引きは非常に難しいよね。確か
に震災直後に行った時と4年経過
した現在とは状況がすっかり変
わったけど、簡単に言ってしまう
ば瓦礫の山をどこかに移動しただ
けのことであって、全ての被災者
の方が仮設住宅を出て一戸建てな
り、アパートなりに移って生活が
できることが復興の最終地点だと
するならば、復興はまだそんなに
進んでないんじゃないかって思い
もある。

… 本会が年に一度開催している
『ふれあい旅行』で、被災された
ご家族の皆さんから直接お話を伺
う機会が何度かありましたが、支
援金の配分一つをとってもいろいろ
と問題があるような印象を受け
ました。ニュースではわからない
現状を教えてください。被災
はまだまだ終わっていないという
ことを実感させられます。

… そうだね。でも、そういう同
じ境遇の仲間たちと過ごせる場所
があるっていうのはいいよね。「う
ちはこうなんだよ」って、普段、
誰にも言えないことを話したりし
て。お互い共感できるっていうの
はとってもいいことです。

… はい。参加された皆さんから
も「皆の話を聞いて気持ちに楽に
なった」「また参加したい！」と
言っていたけど、実際にリピータ

… 率も高いんです。

… はい。我々もできる限り続け
ていきたいと思っています。まだ
まだ先の見えない生活が続く被災
地ですが、そんな中、鳥羽さんが
取材で出会った子供達が皆、「将
来は山田町で働きたい」と語って
いたのが印象的でした。

… 震災を経験して、子供心に故
郷の大切さを身にしみて感じたん
だろうな。地元に残って役に立ち
たいって、そういう気持ちが一
倍あると思うよ。こんな風になっ
てしまった町だから出ていこうと
いう人もいるんだらうけど、現状
を見てきたからこそ、犠牲となっ
た大切な家族や仲間のためにも自
分達で地元を盛り上げよう、なん
でもいいからやろうって気持ちに
なっているよね。そういう子供達
を見ていると、この町の未来は明
るいって感じられたよ。

鳥羽一郎氏のプロフィール

本名… 木村嘉平。三重県鳥羽市石鏡町
出身。1952年4月25日、父は漁師、
母は海女という漁業一家に生まれる。
まぐろ・かつお漁船員を約5年経験し
た後、板前修業。27歳で船村徹氏の内
弟子となり、3年後「兄弟船」で歌手
デビュー。1985年NHK紅白歌合戦に
同曲で初出場以来、海の歌を歌う人気
演歌歌手として活躍を続けている。現
在、新譜「飛騨の龍」「夜見世俱樂部
」の男の哀歌 (よみせくらぶ) おとこ
のブルース」などがヒット中。さまざ
まなチャリティー活動にも精力的で、中
でもライフワークとして全国各地で行っ
てきた「海難遺児チャリティー・漁港 (み
なとまち) コンサート」は86回を数える。
その功績が認められ、現在までに紺綬
褒章を7回受章。

… はい。参加された皆さんから
も「皆の話を聞いて気持ちに楽に
なった」「また参加したい！」と
言っていたけど、実際にリピータ

… 率も高いんです。

… はい。我々もできる限り続け
ていきたいと思っています。まだ
まだ先の見えない生活が続く被災
地ですが、そんな中、鳥羽さんが
取材で出会った子供達が皆、「将
来は山田町で働きたい」と語って
いたのが印象的でした。

… 震災を経験して、子供心に故
郷の大切さを身にしみて感じたん
だろうな。地元に残って役に立ち
たいって、そういう気持ちが一
倍あると思うよ。こんな風になっ
てしまった町だから出ていこうと
いう人もいるんだらうけど、現状
を見てきたからこそ、犠牲となっ
た大切な家族や仲間のためにも自
分達で地元を盛り上げよう、なん
でもいいからやろうって気持ちに
なっているよね。そういう子供達
を見ていると、この町の未来は明
るいって感じられたよ。

鳥羽一郎氏のプロフィール

本名… 木村嘉平。三重県鳥羽市石鏡町
出身。1952年4月25日、父は漁師、
母は海女という漁業一家に生まれる。
まぐろ・かつお漁船員を約5年経験し
た後、板前修業。27歳で船村徹氏の内
弟子となり、3年後「兄弟船」で歌手
デビュー。1985年NHK紅白歌合戦に
同曲で初出場以来、海の歌を歌う人気
演歌歌手として活躍を続けている。現
在、新譜「飛騨の龍」「夜見世俱樂部
」の男の哀歌 (よみせくらぶ) おとこ
のブルース」などがヒット中。さまざ
まなチャリティー活動にも精力的で、中
でもライフワークとして全国各地で行っ
てきた「海難遺児チャリティー・漁港 (み
なとまち) コンサート」は86回を数える。
その功績が認められ、現在までに紺綬
褒章を7回受章。



育英会設立45周年記念 「漁船海難遺児と母の文集」 『父の背中』 発売

本会では、1975年以来、設
立5年毎の節目を記念し、ご遺族
のかたがたを対象に募集した作
文・詩歌等 (本紙「育英会だより」
掲載作品を一部含む) を1冊の本
にとりまとめ「海難遺児と母の文
集」として刊行してまいりました。
今回、45周年を迎え制作いたしま
した第9集には、2010年より
開催しております「ふれあい旅行」
参加者による感想文 (2012、
2015実施分掲載) を含め、在
学及び卒業奨学生29人、保護者21
人から寄せられた56作品が掲載さ
れているほか、歌手・鳥羽一郎さ
んのロングインタビューが収めら
れています。

書名タイトルの『父の背中』は、
お父さんとの何気ない一日のやり
取りが綴られておりますが、遺さ
れた家族の中には今でも鮮明に情
景が浮かび、心の支えになってい
るように思えます。

そのほか文集には突然愛する人
を亡くしながらも、悲しみと不安
に耐え、懸命に幼い我が子を守り
ていく姿が描かれています。

昨年、うん十年ぶりにライ
ブを見に行きました。場所は東
京ドームシティホール。自宅
からバス・電車で片道1時間半
＋ライブ2時間というイベント
スケジュールになります。初ラ
イブの娘2人 (11歳と4歳) は
果たして最後まで乗り切ること
ができるでしょうか (笑)

当日。バスの中の2人はウキ
ウキで第1関門クリア。電車に
乗り換えまだウキウキ。しかし、
30分過ぎたところでおチビが飽き

ちよつと
一息…
第31回

育英会では、1975年以来、設
立5年毎の節目を記念し、ご遺族
のかたがたを対象に募集した作
文・詩歌等 (本紙「育英会だより」
掲載作品を一部含む) を1冊の本
にとりまとめ「海難遺児と母の文
集」として刊行してまいりました。
今回、45周年を迎え制作いたしま
した第9集には、2010年より
開催しております「ふれあい旅行」
参加者による感想文 (2012、
2015実施分掲載) を含め、在
学及び卒業奨学生29人、保護者21
人から寄せられた56作品が掲載さ
れているほか、歌手・鳥羽一郎さ
んのロングインタビューが収めら
れています。

書名タイトルの『父の背中』は、
お父さんとの何気ない一日のやり
取りが綴られておりますが、遺さ
れた家族の中には今でも鮮明に情
景が浮かび、心の支えになってい
るように思えます。

そのほか文集には突然愛する人
を亡くしながらも、悲しみと不安
に耐え、懸命に幼い我が子を守り
ていく姿が描かれています。

昨年、うん十年ぶりにライ
ブを見に行きました。場所は東
京ドームシティホール。自宅
からバス・電車で片道1時間半
＋ライブ2時間というイベント
スケジュールになります。初ラ
イブの娘2人 (11歳と4歳) は
果たして最後まで乗り切ること
ができるでしょうか (笑)

当日。バスの中の2人はウキ
ウキで第1関門クリア。電車に
乗り換えまだウキウキ。しかし、
30分過ぎたところでおチビが飽き

ちよつと
一息…
第31回

育英会では、1975年以来、設
立5年毎の節目を記念し、ご遺族
のかたがたを対象に募集した作
文・詩歌等 (本紙「育英会だより」
掲載作品を一部含む) を1冊の本
にとりまとめ「海難遺児と母の文
集」として刊行してまいりました。
今回、45周年を迎え制作いたしま
した第9集には、2010年より
開催しております「ふれあい旅行」
参加者による感想文 (2012、
2015実施分掲載) を含め、在
学及び卒業奨学生29人、保護者21
人から寄せられた56作品が掲載さ
れているほか、歌手・鳥羽一郎さ
んのロングインタビューが収めら
れています。

書名タイトルの『父の背中』は、
お父さんとの何気ない一日のやり
取りが綴られておりますが、遺さ
れた家族の中には今でも鮮明に情
景が浮かび、心の支えになってい
るように思えます。

そのほか文集には突然愛する人
を亡くしながらも、悲しみと不安
に耐え、懸命に幼い我が子を守り
ていく姿が描かれています。

昨年、うん十年ぶりにライ
ブを見に行きました。場所は東
京ドームシティホール。自宅
からバス・電車で片道1時間半
＋ライブ2時間というイベント
スケジュールになります。初ラ
イブの娘2人 (11歳と4歳) は
果たして最後まで乗り切ること
ができるでしょうか (笑)

当日。バスの中の2人はウキ
ウキで第1関門クリア。電車に
乗り換えまだウキウキ。しかし、
30分過ぎたところでおチビが飽き

育ててきた母親達の心情や記憶の
片隅に残る父親とのわずかな思い
出を胸に明日を生きる子どもたち
のたくましい姿がリアルに書き綴
られております。

ぜひ、多くの皆さまにご一読い
ただき、数値では図りしれない遺
族の苦しみ・悲しみを少しでもご
理解いただければと思います。ま
た、この場をおかりし、本書発行
に際しご協力いただきました多く
の皆さまに心より感謝申し上げます。

『過去の作品一覧』
第1集 (1975年)
『だっこしてもらいたかった』
第2集 (1980年)
『母さんの光る汗』
第3集 (1985年)
『父さん、大きくなったよ』
第4集 (1990年)
『お母ちゃん、お父ちゃん買っ
てよ』
第5集 (1995年)
『お父さん、いっしょに帰ろう』
第6集 (2001年)
『いつか逢おうよ、父ちゃん』
第7集 (2006年)
『メール 空まで届いてほしい』
第8集 (2011年)
『心の中のアルバム』

はじめる：第2関門危うし。到
着と同時に食事をして少し回
復。会場に入りグッズ売場でさ
らに回復。ステージにアーティ
スト登場でテンションMAX。
しかし、3曲目でおチビの知
らない曲になりダメジ。さら
にライブの最初に秘密にされて
いたスペシャルゲストがゴスペ
ラーズ (娘たちにとつては興味
のないおじさん) で大ダメ
ジ。ついに帰ると言い出す。チ
ケット代5千円を払っている母
にとつて、途中で帰るのは致命
傷。なので後ろ髪をひかれつつ
もトイレへお散歩。おチビの気
分転換をはかる。だが、すぐに
「眠い。帰りたい」と言い出す。

最後の曲でやつとおチビのお
気に入り曲が流れその場を乗り
切り、会場の外のイルミネー

育英会では、1975年以来、設
立5年毎の節目を記念し、ご遺族
のかたがたを対象に募集した作
文・詩歌等 (本紙「育英会だより」
掲載作品を一部含む) を1冊の本
にとりまとめ「海難遺児と母の文
集」として刊行してまいりました。
今回、45周年を迎え制作いたしま
した第9集には、2010年より
開催しております「ふれあい旅行」
参加者による感想文 (2012、
2015実施分掲載) を含め、在
学及び卒業奨学生29人、保護者21
人から寄せられた56作品が掲載さ
れているほか、歌手・鳥羽一郎さ
んのロングインタビューが収めら
れています。

書名タイトルの『父の背中』は、
お父さんとの何気ない一日のやり
取りが綴られておりますが、遺さ
れた家族の中には今でも鮮明に情
景が浮かび、心の支えになってい
るように思えます。

そのほか文集には突然愛する人
を亡くしながらも、悲しみと不安
に耐え、懸命に幼い我が子を守り
ていく姿が描かれています。

昨年、うん十年ぶりにライ
ブを見に行きました。場所は東
京ドームシティホール。自宅
からバス・電車で片道1時間半
＋ライブ2時間というイベント
スケジュールになります。初ラ
イブの娘2人 (11歳と4歳) は
果たして最後まで乗り切ること
ができるでしょうか (笑)

当日。バスの中の2人はウキ
ウキで第1関門クリア。電車に
乗り換えまだウキウキ。しかし、
30分過ぎたところでおチビが飽き

ちよつと
一息…
第31回

育英会では、1975年以来、設
立5年毎の節目を記念し、ご遺族
のかたがたを対象に募集した作
文・詩歌等 (本紙「育英会だより」
掲載作品を一部含む) を1冊の本
にとりまとめ「海難遺児と母の文
集」として刊行してまいりました。
今回、45周年を迎え制作いたしま
した第9集には、2010年より
開催しております「ふれあい旅行」
参加者による感想文 (2012、
2015実施分掲載) を含め、在
学及び卒業奨学生29人、保護者21
人から寄せられた56作品が掲載さ
れているほか、歌手・鳥羽一郎さ
んのロングインタビューが収めら
れています。

書名タイトルの『父の背中』は、
お父さんとの何気ない一日のやり
取りが綴られておりますが、遺さ
れた家族の中には今でも鮮明に情
景が浮かび、心の支えになってい
るように思えます。

そのほか文集には突然愛する人
を亡くしながらも、悲しみと不安
に耐え、懸命に幼い我が子を守り
ていく姿が描かれています。

昨年、うん十年ぶりにライ
ブを見に行きました。場所は東
京ドームシティホール。自宅
からバス・電車で片道1時間半
＋ライブ2時間というイベント
スケジュールになります。初ラ
イブの娘2人 (11歳と4歳) は
果たして最後まで乗り切ること
ができるでしょうか (笑)

当日。バスの中の2人はウキ
ウキで第1関門クリア。電車に
乗り換えまだウキウキ。しかし、
30分過ぎたところでおチビが飽き

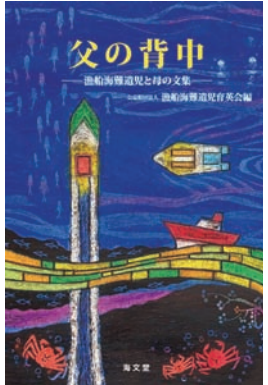
ちよつと
一息…
第31回

育英会では、1975年以来、設
立5年毎の節目を記念し、ご遺族
のかたがたを対象に募集した作
文・詩歌等 (本紙「育英会だより」
掲載作品を一部含む) を1冊の本
にとりまとめ「海難遺児と母の文
集」として刊行してまいりました。
今回、45周年を迎え制作いたしま
した第9集には、2010年より
開催しております「ふれあい旅行」
参加者による感想文 (2012、
2015実施分掲載) を含め、在
学及び卒業奨学生29人、保護者21
人から寄せられた56作品が掲載さ
れているほか、歌手・鳥羽一郎さ
んのロングインタビューが収めら
れています。

【ご購入先】
海文堂出版株式会社
〒112-0005
東京都文京区水道2-5-4
TEL 03-3815-3291
FAX 03-3815-3953
URL <http://www.kaiundo.jp/>
※最寄りの書店またはインターネ
ットでもご注文いただけます。
定価 1,296円 (税込)

【訂正とお詫び】
このたび本会設立45周年を記念
し発行した『父の背中』におきま
して、作品掲載者のお名前に誤り
がありましたので以下のとおり訂
正させていただきます。
鳥尾様はじめ読者の皆さまにご
迷惑をおかけしましたことを深く
お詫び申し上げます。

◆目次Ⅵ頁、本編36頁
(誤) 鳥尾 妙子 様
(正) 鳥尾 抄子 様



ご寄附のお礼

2015年9月から11月までにご寄附を頂いた皆さまのご芳名(敬称略)を掲げ、厚くお礼申し上げます。

励ましおじさん・おばさん

〔9月〕◎北海道▽加藤茂子▽本間雅彦◎岩手県▽長澤浩美◎宮城県▽鎌内浩▽畠山和子◎秋田県▽山岸剛◎茨城県▽常盤和己▽藤本歌子◎埼玉県▽古関和則▽小林哲朗▽田口昭博▽濱田研一◎千葉県▽伊賀久則▽猪苗代健一▽大類裕久▽坂口はつ子▽平田淳一▽福田昌佳▽宮澤敏彦▽若林満◎東京都▽飯島孝夫▽勝野輝美▽木部茂徳▽㈱洸洋代表取締役磯野洋志▽佐藤一雄▽ターボマシンジャパン(株)▽高田明生▽戸田満弘▽長屋信博▽根本京子▽廣江志賀子▽廣重和夫▽本川一善▽松井明▽向井昌子▽渡辺千鶴子◎神奈川県▽大森敏弘▽越智豊子▽佐藤明美▽正木勝美▽山口県▽熊谷佐枝子◎大分県▽山口英文

水色の羽根募金

1、漁協系統募金(各都道府県の漁連、信漁連等で構成する「漁船海難遺児を励ます地方協議会(略称・地励協)」等で取り扱った分、一般寄附を含みます。)

〔9月〕◎青森県▽JF奥戸▽JF猿ヶ森▽JF脇野沢村◎茨城県▽JF鹿島灘◎静岡県▽JF大井川港▽JF大井川港女性部▽JF静岡漁連焼津事業所職員▽静岡県漁連清水地区運営委員会▽全国漁業共済組合静岡県事務所▽JF浜名女性部▽JF南駿河湾御前崎女性部◎福井県▽JF敦賀市◎高知県▽JF安芸▽JF大谷▽JF高知かつお▽JF高知県▽JF高知県志和支所▽高知県漁業信用基金協会▽高知県漁船保険組合▽JF高知信漁連▽JF下田▽JFすくも湾▽JF須崎町▽JF共水連四国事業本部高知支店▽全国合同漁業共済組合津▽JF十市▽JF奈半利町▽JF野根▽JF羽根町▽JF春野町▽JF藻津◎長崎県▽JF平戸市◎大分県▽大分県農林水産研究指導センター

都道府県別奨学生数

(2015年12月末現在/単位:人)

都道府県名	給与奨学生						貸与奨学生	合計
	幼児	小学生	中学生	高校生等	小計	大学生等		
北海道	5	12	6	15	38	8		46
青森県			2	3	5			5
岩手県		10	6	11	27	1		28
宮城県	1	6	5	11	23	1		24
秋田県								
山形県								
福島県	2	9	11	5	27	1		28
茨城県								
栃木県								
群馬県								
埼玉県								
千葉県	2	2	2	3	9	4		13
東京都						3		3
神奈川県		2	2	1	5	1		6
新潟県			1	1	2			2
富山県								
石川県			2	1	3			3
静岡県						1		1
愛知県								
福井県								
山梨県								
長野県								
岐阜県								
三重県								
滋賀県						1		1
京都府				1				
大阪府				2	4	6		6
兵庫県								
奈良県								
和歌山県	2	3			5			5
鳥取県			1		1			1
岡山県				1	1	2		2
広島県		1			1			1
山口県					3	3	2	5
徳島県					1	1		1
香川県			1	1	2			2
愛媛県			2	2	3	7	3	10
高知県	1		1		2	1		3
福岡県			1		1			1
福岡県		1	1	1	3			3
佐賀県		1	3	1	5			5
佐賀県								
長崎県		5	6	2	13			13
大分県				1	1	1		2
熊本県	1	4	2	1	8			8
宮崎県		1	2	2	5	1		6
鹿児島県		2	4	2	8			8
沖縄県		1	1	4	6			6
合計	14	62	65	79	220	29		249

*給与奨学生には特別支援学生を含む。
*貸与奨学生には入学一時金などの奨学生を含む。
*休学中の奨学生は人数に含まない。

〔9月〕◎埼玉県▽小野沢通◎千葉県▽飯村久子◎東京都▽(二財)漁港漁場漁村総合研究所▽榎本みつ枝▽㈱松栄シルク代表取締役松

2、一般寄附

井達人▽(公財)海洋生物環境研究所▽(公財)海外漁業協力財団▽(一社)漁業経営安定化推進協会▽(独)農林漁業信用基金◎新潟県▽新潟県庁農林水産部▽石添一儀◎富山県▽JFくろべー自販機売上一部(株)ワンハート經由◎静岡県▽静岡県庁経済産業部水産局◎奈良県▽奈良県魚食普及協議会◎鳥取県▽浜野茂夫◎高知県▽大熊水産(株)◎長崎県▽有柏木水産代表取締役柏木俊彦◎沖縄県▽JF糸満(合資)カワヒラ商会自販機売上一部ダイドードリンコ(株)沖縄オフィス經由▽第十一管区海上保安本部

〔10月〕◎北海道▽(一財)日本船員厚生協会釧路海員会館(エスカル釧路)閉館による(募金箱)◎茨城県▽㈱高木商店◎埼玉県▽小野沢通◎千葉県▽飯村久子▽JF千葉漁連木更津あさり事業所▽JF富津自販機売上一部コーコカコーライーストジャパン(株)(利根)木更津支店經由◎東京都▽日本鯉船漁船保険組合▽明治大学付属中野八王子中学校・高校生徒会福祉委員会文化祭募金▽第66回全国漁港漁場大会募金メルパルク東京にて◎富山県▽JFくろべー自販機売上一部(株)ワンハート經由◎兵庫県▽有第一漁業代表取締役川越伸二◎鳥取県▽浜野茂夫◎岡山県▽升也孝子◎沖縄県▽J

F糸満(合資)カワヒラ商会自販機売上一部ダイドードリンコ(株)沖縄オフィス經由◎その他▽カスガベヨシヒコ◎その他▽募金(ジャパン・カインドネス協会経由)▽日南市漁協女性部加工グループ▽JF北さつま▽JF早田原▽コープビル管理会▽JF横濱市▽兵庫県新水産会館▽JF岩▽JF二宮町▽JF上宮田▽JF葉山町▽JF茨城沿海地区漁連▽高沢医院▽コカ・コーライーストジャパン(株)(東京コカ・コーラ)▽コカ・コーラセントラル)▽大蔵屋商事(株)▽キリンビバレッジバリエーション(株)▽ネオス(株)▽アサヒ飲料(株)▽ジャパンビバレッジ東京江東主管支店

お知らせ

ゆび募金(募金型自動販売機)による

2015年8月末までの(2007/6エントリー)

寄附金累計額は

1,140,255円

です。

ご協力ありがとうございました。

※ゆび募金に関するお問い合わせは事務局まで

◆明けましておめでとうございます。
奨学生とご家族の皆さま、また多くの支援者の皆さまの、さらなるご発展とご健勝をご祈念申し上げます。と共にご健勝を祈願致します。(役職員一同)

編集後記

※寄附金は、全て公益目的事業である漁船海難遺児等に対する修学助成事業に使用させていただきます。